美弥子は夢を見た。
夢の中で美弥子は、西を目指していた。
後ろを見れば、赤いジョルカブに乗ったサイトー法師。
横を見れば辰巳豚郎とセノー河童。
ボウズとブタとカッパ。
あたしは猿。
でも仕方がない。こいつらを旅の仲間にあそこを目指すの。
そこに行けばどんな夢もかなう。
その国の名はガンダーラ。
どこかにあるという。
西を目指す一行の前には数々の妖怪達が立ちはだかる。
今回の相手はミョウガダニ。
その手にはアツカンのオチョウシを持っている。
すごく弱そうだ。
所詮はダニ。余裕で勝てる。
と思ったのもつかの間、ミョウガダニに名前を呼ばれ返事をして
しまった仲間達、次々と、オチョウシの中に吸い込まれていく。
敵は、ヤギのような声で鳴き、手首をヘンな方向に自在に
曲げながら美味そうに酒を喰らっている。
ちくしょう。気味の悪いヤツ。
やがてうずくまり、巨大なグロッキーへと変化するミョウガダニ。
更に気持ち悪いものになる。
伸びろニョイボウ。
みんな、待ってなさい。コイツを叩きのめして、今すぐ助けてあげる。
ハッ！？
ふと、美弥子はオチョウシに目を奪われた。
あたしだ。
このオチョウシ、あたしの顔をしている。
このオチョウシ、先っちょにあたしの顔が乗っている。
このオチョウシ、フォルムがすでにあたしだ。
いや、違う。オチョウシではない。コケシだ。
あたしの顔をしたコケシだ。
コケシ「…」
何か呟いている。あたしの顔をしたコケシが何か呟いている。
コケシ「…て。」
は？
コケシ「…ね…て。」
何？聞こえない。
コケシ「…こ…ね…て。」
…こねて…？
コケシ「…こ……ね……て。」
こねてったって、何を？
コケシ「…こ……ね……て。」
わ、わかった。とりあえず、こねればいいのね、こねればいいのね。
コケシ「…コイツ、ネジ外れてる。」
次の瞬間、美弥子はチカラ一杯ニョイボウを振り下ろし、オチョウシを
叩き割っていた。
ブザマに逃げ出す妖怪ミョウガダニ。
二度と帰らない仲間達。
さようなら。
西の地平線を見つめる美弥子。
ガンダーラ。
どうしたら行けるのだろう。教えて欲しい。
そこで夢は終わる。

目覚めた美弥子は地下鉄の中にいた。
次は二重橋前。
しまった。寝過ごした。
そこに行けばどんな夢もかなう。
その国の名はカンダーラ。
千代田線大手町から歩いて１０分。
脳裏にリフレインするコケシの声。
「こねて。」
美弥子は地下鉄のドアをこじ開け、線路に飛び降りると、
漆黒の闇の中、地下鉄の来た道を猛ダッシュで引き返し始めた。

——デンナツ・サーガ　第五章『柏遊記』より『斉天大聖・猿美弥空』

《主宰より第５回公演『Performen』に関するあれやこれや》

１　『Performen』とは電動夏子が第５回公演として用意させて頂いたショープログラムです。

２　『Performen』とは「パフォーマンスする者ども」という意味の造語です。

３　『Performen』は７巻で構成されています。

４　『Performen』はそれぞれの「巻」で、ある定められたシステム（シチュエーション）の中で動きます。

５　『Performen』を構成する「巻」は、基本的にはコントのようなものです。

６　『Performen』を構成する「巻」は、基本的にはごく古典的で素朴なコントです。

７　『Performen』を構成する「巻」は、基本的にはごく古典的で素朴なコントですが、ある定められたシステム（シチュエーション）を与えられる事で、少し歪んだお話となります。

８　『Performen』を構成する７巻は基本的にはオムニバスコントですが根本的にはオムニバスコントではありません。

９　『Performen』にはストーリーらしきストーリーは見出せません。

１０　『Performen』はシュールなお話ですが、作者は「シュール」という言葉をいとも簡単に使う風潮が嫌いです。

１１　『Performen』は「 Don't think, feel. 」を旨とします。

１２　『Performen』はもしかしたら貴方である可能性もあるわけです。

１３　『Performen』を観てみましょう。話はそれからです。

１４　『Performen』をどうぞお楽しみください。

電動夏子安置システム 第５回公演
『Performen【爸和麺】～父がうどんをこねている～』

脚本・演出　竹田哲士（OFFICE Flip-Top）

◆日　時：2002年03月22日（金）　19:00～
03月23日（土）14:00～／19:00～
03月24日（日）13:00～／18:00～

◆会　場：麻布die pratze

◆出　演：渡辺美弥子　小原雄平　高松亮　当山慎也
狩野智子　道井良樹　桜井ゆりえ　工藤藍
斉藤ミルク　竹田哲士

◆照　明　team c-Dia
（as 今井昌史　渡辺美弥子　広木美智子）

◆音　楽　榊原正吾（OFFICE Flip-Top）

◆舞台監督　佐藤貴之（OFFICE Flip-Top）

◆舞　台　武石吉生

◆宣伝美術　村上朋弘（OFFICE Flip-Top）

◆印　刷　株式会社トレーノ

◆衣　裳　南光峰　西嶋真一

◆映　像　As Works PROJECT

◆企画制作　OFFICE Flip-Top

◆協　力　明治大学演劇研究部

Information about This PERFORMANCE

Cast&Staff Audition

電動夏子安置システムでは、常に新しい力を募集しています。即戦力でなくても大丈夫。あなたが電動夏子の中でいったい何が出来るのか？それは夏子と関わってみて、初めてわかる事。まずはヒトコエ、お近くのスタッフに気軽にお申し出下さい。

◆募集対象
役者、スタッフ、そのほかボランティア
※次回公演は番外公演につき、スタッフのみの募集となります。

また秋以降の公演については随時募集となりますので、下記連絡先までお気軽にお問い合わせ下さい。

電動夏子安置システム
OFFICE FLIP-TOP
TEL&FAX　03-3795-7551
e-mail　fliptop@catnip.freemail.ne.jp
WEBSITE　http://plaza9.mbn.or.jp/~dna_system/

Perfomen SHOW PROGRAM

DENDOH NATSUKO ANTI SYSTEM #005

Performen

【爸和麺】～父がうどんをこねている～

作・演出　竹田哲士

at 麻布die pratze
2002.03.22(Fri)～2002.03.24(Sun)

人はうどんか歯車か。多分うどんで歯車です。うどんになりたい歯車な人も、
歯車になりたいうどんの人も。
世界を回すか或は止めるか。二つは大して違わない。人は結局世界のパーツ。
それは良い事でも悪い事でもなく何のパーツであると思うか。朝焼けを見守る
人は、朝を動かす歯車の一つ。何かを好きだと思う人は、巨大な愛しさの歯車
の一つ。何とも噛合わぬ歯車もゆっくり空気をかき混ぜ続ける。そんな命でい
られるように。素敵な歯車でいる事、その力を知る事。
私はうどんの歯車→改めうどん車になりたい。世界を回し又止めるもの。柔か
さと硬さを併せ持つ大きな世界の小さな断片。そしていつか、私の体をびっし
り覆う歯車の歯を削り取って下さい。全部。神様お願い。

工藤藍
Ai Kudou

女だけどコーラ好きなの（別にいいでしょ）
女だけどカラスの行水なの（かまわないでしょ）
女だけど女性ホルモンが足りないの（誰かゆずって）
女だけど化粧がうまくのらないの（誰かのせて）
女だけどメンズビオレなの（誰か買って）
女だけど男心をくすぐれないの（誰かもだえて）
女だけど髭がはえてくるの（誰かとめて）
女だけど喉仏がでてくるの（誰かおして）

今日もあたしはしがみつく、くらいつく、ぶらさがる。
指一本で。女。

渡辺美弥子
Miyako Watanabe

狩野智子
Tomoko Karino

私は古い人間であります。
今だにインターネットを開く事もできません。そのゆえ
電夏のホームページを見れません。
昨日まんが喫茶にて30分格闘してもダメでした。
今だに携帯を使いこなせません。
J-PHONEの写メールもっているのに１度も送れません。
アビバのＣＭのガッツです。

でもワープロ検定２級です。
僕はそんな自分が大好きです。

当山慎也
Shinnya Tohyama

壱之巻．Tempoman（テンポマン）《天破幔》～神様が幕を引き裂く～
「キャッチボォ、緩急つけて殺風景」

――時の流れは誰かに制御されているかもしれない。そんな考えから思いついたシチュエーションです。時間が異様に早く流れていたり、異様に遅く流れていたり感じる時ってありませんか？居酒屋で楽しくビールを飲んでいる時間、道端で転んで地面に体がつくまでの瞬間。感じているのは錯覚ではありません。実際に速くなったり遅くなったりしているのです。きっとテンポマンの仕業なのです。

貳之巻．Watchman（ウォッチマン）《我吃饅》～オイラが肉マンを食べてる～
「ノゾキに賭けたこの３０年。トリメさんの挑戦」

――今回の芝居のテーマの１つです。自分から見た他人、他人から見た自分。どう見て、どう見られるか。古き良き人形遊び。人形を生身の人間に置き換えて、大人になってもやっているネクラな私。脚本書いたり演出したりする人間のほとんどはそんな人間なんだよちくしょう。

参の巻．Chainman（チェインマン）《姐引芒》～姉がススキを引っこ抜く～
「悲しけりゃここでお泣きよ、そんな交錯レストラン」

――喫茶店なんかでの経験です。自分の後ろの席に座っている他人の会話に心の中ツッコミをいれたりしていると、それに対しての返事が遠くで電話している人から聞こえてきたりしたのです。
後ろの席の人「―○○○ってヤツ、いたでしょ。」
私　「（知らねぇ、ダレだよ。）」
電話の人　「―何で知らねぇんだよ。」
もちろんコレは偶然で、実際は、自分の相手との会話の中でその言葉を発するわけなのですが、無作為のうちに、関係ない者同士が一つの会話をしてしまうのは奇妙だけれど面白いと思いました。

肆之巻

Perfomen SHOW PROGR

伍之巻．Sumoman（スモォマン）《塑抹鰻》～人形がウナギをシメている～
「大勢でおしあいへしあい。ヘシアイって何だろう」

――気の向くままに外へと散歩に出て、ふと気付くと、自分はどうしてこんな所に来たのだろうと立ち止まる。そこには明確な目的があるわけでもなく、あくまでも無意識に何かに導かれたかのようにその場所へ足を運んでいた。
何か見えない力、それを感じた時、すでにアナタはスモーマンの土俵の上にいます。叩き終わるまで立ち止まる事が出来ない。古き良きお遊び第２弾・紙相撲のシチュエーション。

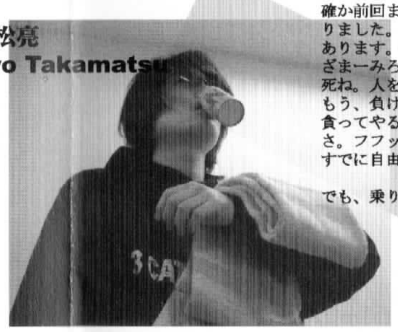
陸之巻．Takeman（テイクマン）《弟顧蟒》～弟が大蛇をかわいがる～
「懺悔室、多重人格フルーツバスケッター」

――古き良きお遊び第３弾。芝居の中でも遊んでみましょう。今まで取り組んできた芝居の中で、一番難しく、電動夏子の役者達が一番苦手とする分野かもしれません。このシーンで役者が発する言葉の大半は台本に無い、カベギワでミズギワの言葉です。
偶然と奇跡が生み出す大博打的シーン。さて本日はアタリとなるかハズレとなるか。

柒之巻．Performen（パフ
「僕はそんなお
――ストーリーのない

こないだＴＶを見ていたら、
いまどきのＯＬ何人かでおじさん世代の着メロ批評をしていた。
最近わりと着メロに凝っているおじさんもいるらしい。
いち早くi-modeにしたワタシも、着信音はなんてことない呼び出し音。
へえーと思って見ていると、彼女たちは、
「最新の曲とかだと、若い子に受けようとがんばってるって感じが
見えちゃうよねえ」
だの、
「ビートルズは、まあ許せるよね」「うんうん」
なんて、好き勝手言ってる。
ほっといてやれよ、なんてワタシも人ごとの様に見ていたところへ、
「あとさ、あの黒電話みたいな着信音もやだよねえ」
「そうそう！なんか昔を懐かしんじゃうって感じでさー」
・・・・何だと！？
ああ、そうさそうさ、
ワタシは黒電話音さーー！何が悪いんじゃ。
だいたい着信でメロディーが鳴るのってウザイんだよ！
ふんっ。
そんなワタシは今、
イカしたＣＭソングを着メロにしている。

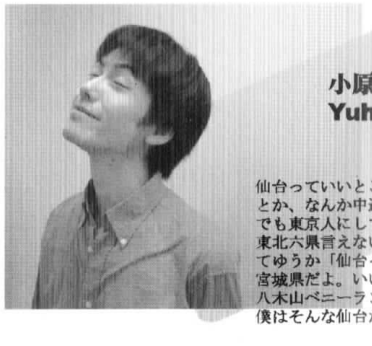
桜井ゆりえ
Yurie Sakurai



高松亮
Ryo Takamatsu

確か前回までの私は、電夏内で最も遠距離の男でありました。しかし、今の私は一番の近距離ヤローであります。他の奴らを一気に見返してやりました。ざまーみろ。今まで、苦しめてくれた京成電車め。死ね。人を哀れむように見送っていた都会人共、もう、負けねー。９時練習だろうが８時まで惰眠を貪ってやる。奴らが電車に乗っている頃も高いびきさ。フフッ。最初は戯落とされ気味だった地下鉄もすでに自由自在。もう、ＪＲ人間も卒業だ。

でも、乗り換えにまだ戸惑うんだよね。



小原雄平
Yuhei O

仙台っていいところで
とか、なんか中途半端
でも東京人にしてみれ
東北六県言えない方も
てゆうか「仙台って仙
宮城県だよ。いいさ。
八木山ベニーランドさ
僕はそんな仙台が大好

ラ好きなの（別にいいでしょ）
スの行水なの（かまわないでしょ）
ホルモンが足りないの（誰かゆずって）
がうまくのらないの（誰かのせて）
ズビオレなの（誰か買って）
をくすぐれないの（誰かもだえて）
はえてくるの（誰かとめて）
がでてくるの（誰かおして）

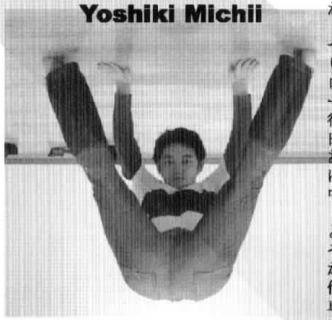
はしがみつく、くらいつく、ぶらさがる。

渡辺美弥子
Miyako Watanabe

狩野智子
Tomoko Karino

目薬→効かない。
点鼻→効かない。
洗眼→多少効く。
鼻うがい→つまってできない。
コンタック→効かなくなった。
ヨーグルト→ためし中。
銀魚→食べたい。

最後の２つは発掘あるある大辞典より。
誰か私を助けてください。
でも春は好き。



道井良樹
Yoshiki Michii

新宿駅のとある場所で、以前より同じ坊さんが托鉢をしているんです。そんな彼に、僕は以前一度だけ、小銭を入れてやった事があります。イヤ、決して偽善者ではありません。本意ですから悪しからず。

つい先日、その坊さんがモゾモゾしているではありませんか!?よーく見ると、彼は携帯電話で電話口の向こうの彼女（かどうかは分からんが）とトークを繰り広げているじゃありませんか!!修、修行中にいーんですか、コレは。この話を知人の堂田に言うと、「テレクラでしょ」との事。間違いありません!!テレクラです!!だから彼は必要以上にモゾモゾしていたのです!!いーんですか、修行中にテレクラは!?世の中、変わったものです。

と、その時に僕はピーンときたわけさ。
そうです、僕があの茶碗（らしき入れ物。注：奴が手に持っているモノ）に入れた小銭はテレクラ代ないし携帯代に消えていったのです!!帰りの電車の中、自分の偽善者っぷりを後悔したのは言うまでもないと思います。合掌。

引き裂く～
景」
ない。そんな考えから
に早く流れていたり、
んか？居酒屋で楽しく
体がつくまでの瞬間。
くなったり遅くなった
のです。

ラが肉マンを食べてる～
年。トリメさんの挑戦」
自分から見た他人、他人から見た自分。どう見て、どう
を生身の人間に置き換えて、大人になってもやっている
する人間のほとんどはそんな人間なんだよちくしょう。

参の巻．Chainman（チェインマン）《姐引芒》～姉がススキを引っこ抜く～
「悲しけりゃここでお泣きよ、そんな交錯レストラン」

――喫茶店なんかでの経験です。自分の後ろの席に座っている他人の会話に心の中ツッコミをいれたりしていると、それに対しての返事が遠くで電話している人から聞こえてきたりしたのです。
後ろの席の人「―○○○ってヤツ、いたでしょ。」
私　　「（知らねぇ、ダレだよ。）」
電話の人　　「―何で知らねぇんだよ。」
もちろんコレは偶然で、実際は、自分の相手との会話の中でその言葉を発するわけなのですが、無作為のうちに、関係ない者同士が一つの会話をしてしまうのは奇妙だけれど面白いと思いました。

肆之巻．Flowman（フロウマン）《夫惹氓》
～旦那がチンピラを怒らせる～
「こんな郵便配達の仕方」

――もしこんなんだったら嫌だなというシチュエーションです。目に見えないものって信じにくいものであるはずなの、ここまでネット社会が発達したのはひとえに、彼らフロウマン達が完璧にシフトを組んで働いている、その努力の賜物なのです。時間帯により、ネットに繋ぎにくい場合がありますが、それは彼らが休憩にはいる時間であることが原因です。

書くべき事が思い当たらないので、先程考えていた今月の家計簿を転載する。

家賃 ¥50,000　光熱費 ¥13,000　携帯 ¥4,000　NTT（ネット）¥5,000
食費 ¥30,000　煙草 ¥8,000　　計 ¥111,000
以上が、一ヶ月で最低必要な金額であり、この中には飲みにいったり、遊んだりする事は計算に入れていない。
さて、次は自分自身の現在の所有金額を考えてみる。
財布の中 ¥83　貯金¥103,000　　計¥103,083
一見とりあえずは生活していけそうな計算に見える、しかし私は長い事バイトをしていない。つまり今月も来月も収入はないし、バイトをする気もない。いまあるお金は確実に今月中に消え去るだろう。
４月いっぱいを¥-6917で生活する方法を、うちの賢い主宰に考えていただきたい。

斉藤ミルク
Milk Saitoh

omen SHOW PROGRAM

シメている～
イって何だろう」
と、自分はどうしてこんな
目的があるわけでもなく、あ
場所へ足を運んでいた。
はスモーマンの土俵の上にい
古き良きお遊び第２弾・紙相

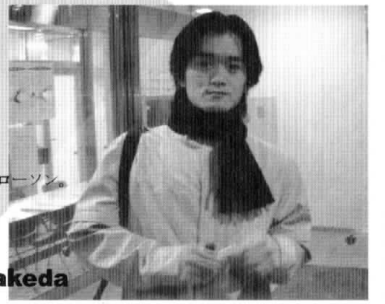
陸之巻．Takeman（テイクマン）《弟顧蠎》～弟が大蛇をかわいがる～
「懺悔室、多重人格フルーツバスケッター」

――古き良きお遊び第３弾。芝居の中でも遊んでみましょう。今まで取り組んできた芝居の中で、一番難しく、電動夏子の役者達が一番苦手とする分野かもしれません。このシーンで役者が発する言葉の大半は台本に無い、カベギワでミズギワの言葉です。
偶然と奇跡が生み出す大博打的シーン。さて本日はアタリとなるかハズレとなるか。

柒之巻．Performen（パフォウメン）《爸和麺》～父がうどんをこねている～
「僕はそんなお父さんが大好きです。」

――ストーリーのない話に私なりの結論を付けてみました。

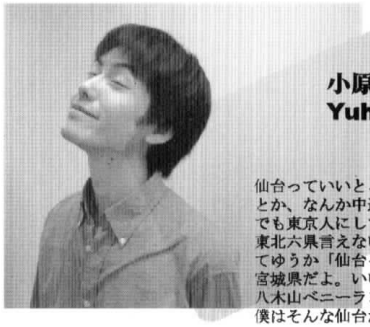
―紳士かくあるべしの話―
コンビニの前に男Ａ。店内から出てきた別の男Ｂ。男Ａが急に男Ｂに掴みかかった。
Ｂが店に入る際に、肩がぶつかっただなんだと、些細なイサカイがあったらしい。
という事は、ＡはＢが買い物を済ませて出てくるまで外で待っていたことになる。
店内で喧嘩をして、店や買い物客に迷惑をかけまいとするこの「表へ出ろ」の精神。
見事な紳士的態度。
私がコピーをとる１枚ガラスを隔てた向こうではすさまじい殴り合い。
紳士が紳士的殴り合い。
がんばれ紳士。
あ、車が来た。
一旦、道の端に寄る２人。
さすが紳士。
バウト再開。
がんばれ紳士。
紳士ボコボコ。
紳士流血。
弱ぇな紳士。
あ、コピー機紙づまり。がんばれローソン。



竹田哲士
Tetsuji Takeda

確か前回までの私は、電夏内で最も遠距離の男でありました。しかし、今の私は一番の近距離ヤローであります。他の奴らを一気に見返してやりました。ざまーみろ。今まで、苦しめてくれた京成電車め。死ね。人を哀れむように見送っていた都会人共、もう、負けねー。９時練習だろうが８時まで惰眠を食ってやる。奴らが電車に乗っている頃も高いびきさ。フフッ。最初は脱落とされ気味だった地下鉄もすでに自由自在。もう、ＪＲ人間も卒業だ。

でも、乗り換えにまだ戸惑うんだよね。



小原雄平
Yuhei Obara

仙台っていいところです。適度に都会で適度に田舎なあたりとか、なんか中途半端なかんじとかが。一応政令指定都市。
でも東京人にしてみれば仙台も青森も秋田も同じらしい。
東北六県言えない方もいらっしゃる。
てゆうか「仙台って仙台県だよね？」という方もいらっしゃる。
宮城県だよ。いいさ。所詮仙台なぞそんなもんさ！
八木山ベニーランドさ！電車のドアは押しボタン式さ！牛タンさ！
僕はそんな仙台が大好きです。有名人になって広めたいです。

Next Performance is not usual but irregular Program.
But The series have no name.
So that We call them "Another ver." for the time being.

さて次回公演ですが、次回は今までのような定期公演ではなくイレギュラー・プログラムです。これから先シリーズ化していく可能性もありますが、まだそのシリーズに名前はありません。さしあたって「アナザーヴァージョン」とだけしておきます。

Dendoh Natsuko Anti SYSTEM
Another ver.01

参人芝居「ナブリ」

三人の作家がオムニバス形式で脚本を競いあい、三人の役者がせめぎあう。電動夏子安置システムがお贈りする初の番外公演、その名も「ナブリ」。

on 2002. 08. 10 (Sat) ～08. 11 (Sun)
at 中野テルプシコール

演出　高松亮
脚本　竹田哲士×榊原正吾×下山リョウ（アトリエココロ）
出演　渡辺美弥子×斉藤ミルク×竹田哲士

電動夏子安置システム／オフィスFLIP-TOP
03-3795-7551
fliptop@catnip.freemail.ne.jp
http://plaza9.mbn.or.jp/~dna_system/